

鉄道ピクトリアル

2010年2月号 Vol.60 No.2 通巻No.830

<特集> 205系電車

■表 紙 武蔵野線の205系 河原 慶明

東川口一東浦和 2008-11-26

■グラフ

都市に輝く (1~8ページ)

河原慶明・湯浅勝浩・花岡 誠・佐藤利生

石田敦巳・金子 聰・早川昭文・浜村正弘

戸塚光弘・三ッ谷政久・渡邊裕太郎

桑村和宏・森田 宏・和田京太・佐野嘉春

*

205系電車のバラエティ 構成:編集部 25

首都圏205系「珍」列車あれこれ 静 拓志 36

205系電車活躍の足跡

..... 三ッ谷政久・佐藤利生・湯浅勝浩・太田正行ほか 76

*

Pictorial Color Gallery あさぎり 鮮やか 飯塚 卓治 73

JR東日本207系900番代が引退／大糸線キハ52マーク付2連で運転／2009年11月相模鉄道ダイヤ改正実施／京阪電気鉄道3000系ローレル賞授賞式開催／新潟地区秋の臨時列車
城端・氷見線でDD15試運転ほか

78~81

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 82

小田急5000形の近況／保存車両の話題から

..... 長内 宏／白川 淳 90

ひろでんニュース 田辺 栄司 91

仙石線103系の軌跡(I) 永尾 信幸 92

D51その一族—1115分の1の素顔(111)— 構成:編集部 94

関東鉄道、ひたちなか海浜鉄道でイベント開催 大里 信之 96

■本文

今月の話題:205系電車 編集部 9

205系電車のプロフィール 編集部 10

205系電車登場当時とその新製期間中の配置・転用状況(I)

..... 小樽 宏明 40

205系電車の走行機器 真鍋 裕司 46

JR東日本205系 最近10年の変遷と現況 日向 旭 52

[205系電車 車歴表 作成:編集部 106]

*

鉄道の話題 編集部 97

東京地下鉄 近年の車両動向について(II) 岩本 厚 98

大成功の評価を得たフェニックスのLRT 服部 重敬 104

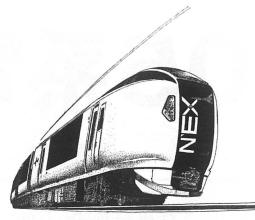
書評(553)『九州を走った汽車・電車』 和久田康雄 117

11月のメモ帳 118

読者短信・情報ファイル 119

後部車から 123

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

205系電車

1957(昭和32)年の101系に始まる新性能の国鉄通勤形電車は、その後103系、201・203系へと長い期間をかけて展開されていく。そうした時代を経て、205系電車は国鉄最末期の1985(昭和60)年にデビューした、量産型としては国鉄の最後を飾る通勤形電車である。国鉄通勤形の新製経過を101系から振り返ると、

101系: 1957~1969年 1,535両

103系: 1963~1984年 3,467両

201系: 1979~1984年 1,018両

205系: 1985~1994年 1,461両

*101、103系の両数は本誌No.487によるといったところで、この他に地下鉄直通用301系、203系、207系、ローカル向け105系がある。新性能初代の101系から経済性重視の抵抗制御車103系、チョッパ制御の201系へと移り変わってきたのである。

1985(昭和60)年、国鉄は山手線へ新製車を導入し、押し出された103系で横浜線などの輸送改善を実施することとなった。201系は多大な初期投資を要するため、経済的な界磁添加励磁制御方式とともに軽量ステンレス車体を採用した205系を開発、当初山手線に4編成がデビュー、都心の基幹通勤路線を走る国鉄のステンレス車は目新しく、利用者の注目を集めたものである。こうして205系は、その後も山手線に順次増備、関西地区にも投入された。引き続きJR発足後も増備がなされ、発足直後のJR東日本では首都圏の101系、103系の代替として大量増備し、JR西日本においても当初増備が行われたのである。JR東日本、西日本では、新系列の通勤形電車がその後相次いで開発され、主要線区へ導入されていくこととなり、かつての主役のイメージは薄れたが、205系電車の廃車は現在のところごくわずかで、今多くの車両が活躍を続けている。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題